

総合的な学習の時間「地域探究」 グループ発表（1・2・5・6組）

朝日遺跡、清洲城に関する歴史を学ぶ取組・1年生の総合的な学習の時間「地域探究」で、10月15日（木）の午後、前半4クラス（1・2・5・6組160名）が、「朝日遺跡—清洲城」を訪れ、県教育委員会生涯学習課文化財保護室の方や清洲城ガイドボランティアの方の説明を聞きながら見学しました。この後、グループでまとめ、11月19日（木）に発表を行いました。スライドを巧みに活用した発表、クイズ形式でクラス全体を巻き込んだ発表、手づくりの見事な竪穴住居や弥生時代の道具を再現した発表など、創意工夫にあふれる見事な発表でした。後半の4クラスの発表も楽しみです。（1月21日実地調査、3月3日発表の予定）

発表のようす



手づくりマイク、火おこしグッズ、パレススタイル土器などを巧みに作製！！

火おこしに必要なものは？
腕力・持久力・精神力！



スライド発表も負けていません！！

各グループの発表に対して感想を書きました。



貝殻山貝塚資料館（朝日遺跡）グループの発表

創意工夫あふれる発表を一部紹介します。



弥生ミステリー

～弥生時代に隠された謎～



円窓付土器の謎

なんと、この土器尾張地方でしか出土しない。これは円窓付土器といい、一番の特徴である穴の使用法は未だ謎である。



～火起こし体験～

マイギリ式
短冊状の横木の中央に孔を開けて棒を通し、横木の両端付近と棒の上端付近をひもで結ぶ。棒の横木より下の部分に弾み車をつける

クイズ！！

◇現代で竪穴住居を建てるには、いくらかりますか？

選択肢

- ①100万円～300万円
- ②500万円～1000万円
- ③1000万円～1200万円

◇さてどれでしょう？

自分たちの町の歴史

1年1組6班
大野順也 長谷川真也 服部有志
上田莉菜 村瀬彩加

この長い歴史によって今の清州と名古屋がある。

自分たちの通っている学校がある街について知ることができ、新川という母校が清州にあることを誇りに思いたい。

清洲城グループの発表

参問目

清州甲冑工房ではどんな素材で甲冑を作っているでしょう？

答え アルミ でした

胴を二枚作るだけで400個のアルミ缶が必要だそうです



内容

- 清洲城**
 - 清洲城のデザイン
 - 野面積みって!?
- 信長**
 - 清洲公園の銅像
 - 信長について
 - どえりやあーいる子供!
- 清洲越しについて**
 - 清須越しとは
 - 清須越しが行われた理由

清須会議

野面積みって!?